兵 庫 県 の 地 震 活 動

2023 年（令和５年）11 月

震央分布図・断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表・・・・・・・・２

兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図・・・・３

一口メモ

　冬の地震に備えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

＊　「兵庫県の地震活動」は月１回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

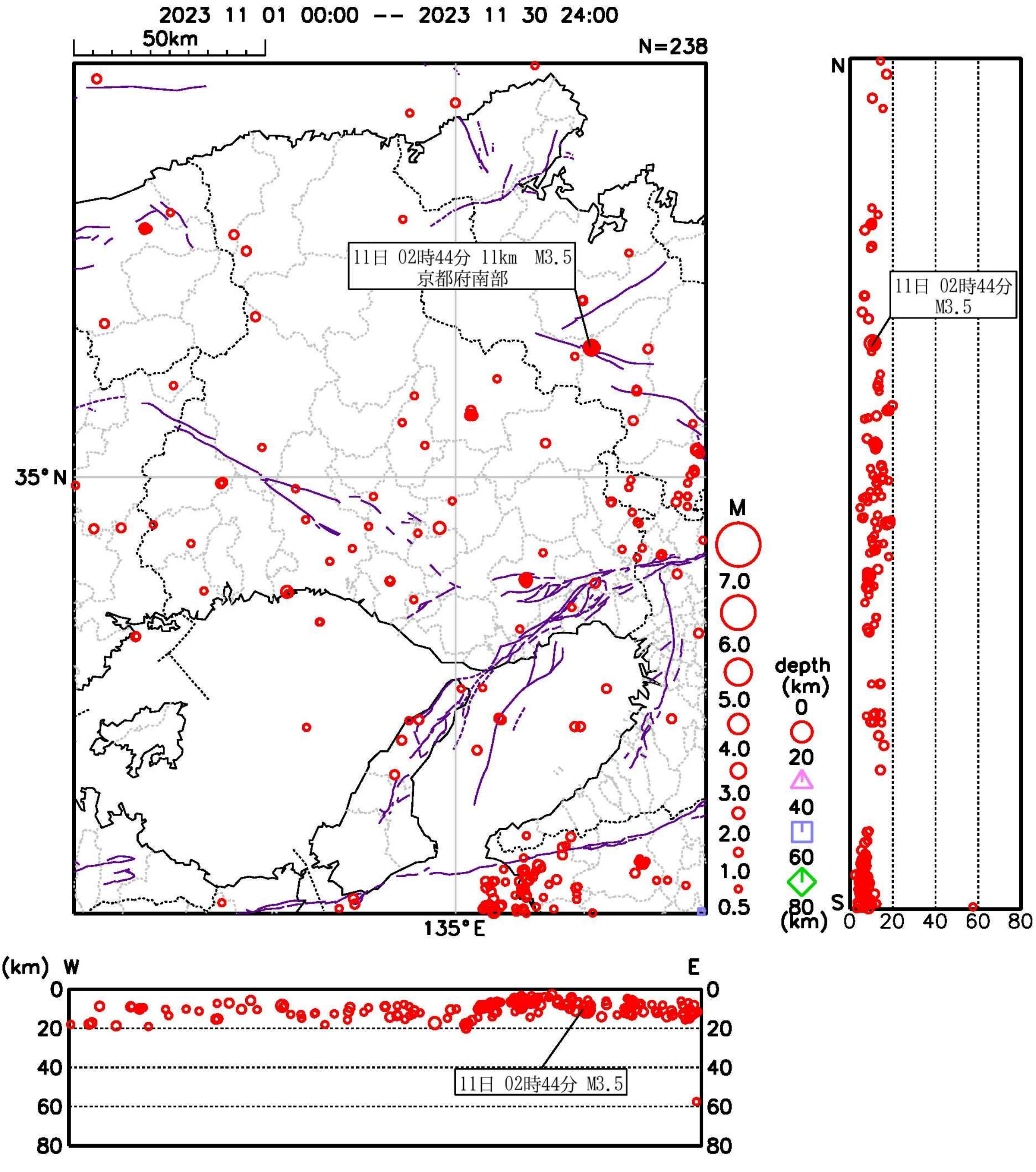
＊　この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

＊　本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

＊　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神 戸 地 方 気 象 台

震央分布図・断面図



左上：震央分布図　右上：東から見た断面図　左下：南から見た断面図
注）分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

概　況

ーー11 月の概況ーー

今期間、兵庫県内では震度１以上の地震を３回観測しました。

1 日 07 時 34 分　紀伊水道の地震（深さ 46km、M4.9、前掲震央分布図範囲外）により、神戸市、明石市、淡路市、洲本市、南あわじ市、豊岡市で震度２を観測したほか、養父市、朝来市、西宮市、芦屋市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、小野市、三田市、加西市、丹波市、加東市、姫路市、赤穂市、たつの市、稲美町、播磨町、多可町、福崎町で震度１を観測しました。

10 日 10 時 54 分　土佐湾の地震（深さ 30km、M4.3、前掲震央分布図範囲外）により、南あわじ市で震度２を観測したほか、赤穂市、洲本市、淡路市、上郡町で震度１を観測しました。

11 日 02 時 44 分　京都府南部の地震（深さ 11km、M3.5）により、三田市、丹波篠山市、丹波市で震度１を観測しました。

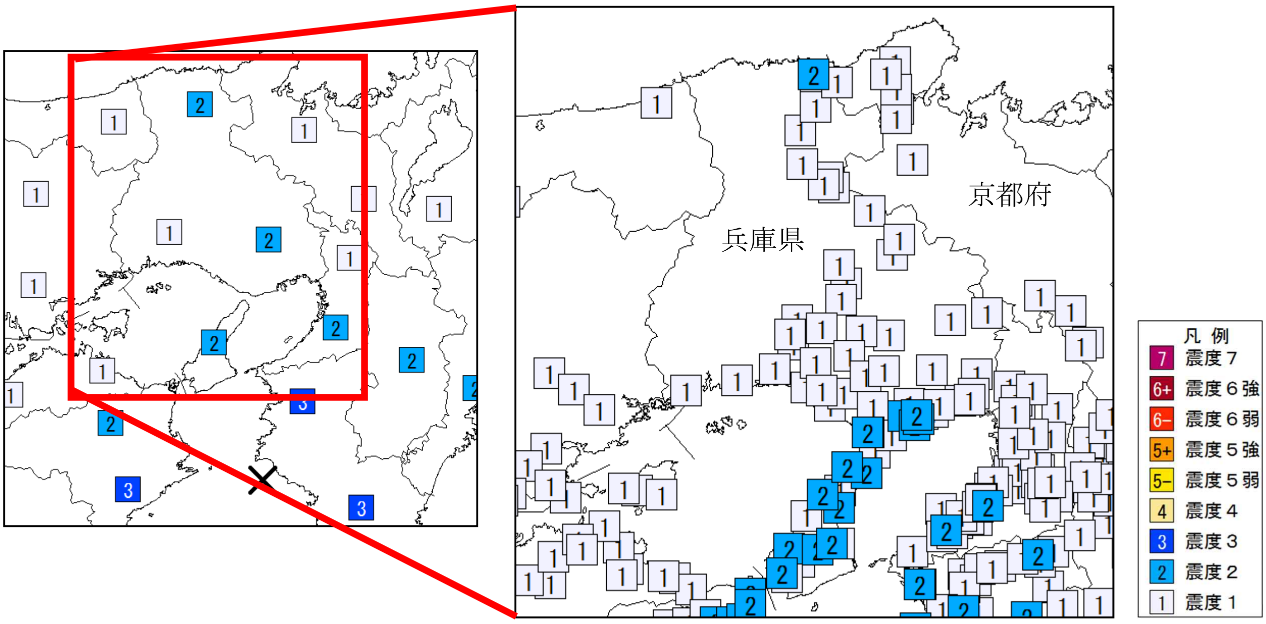
兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
11 月 1 日　07 時 34 分	紀伊水道	33゜47.6'	135゜05.9'	46km	M4.9	震度 3
震度２：豊岡市城崎町＊,神戸兵庫区烏原町＊,神戸兵庫区上沢通＊,神戸長田区神楽町＊,神戸須磨区若草町＊ 明石市中崎,明石市相生＊,洲本市物部,南あわじ市福良,南あわじ市広田＊,南あわじ市湊＊ 淡路市富島,淡路市久留麻＊,淡路市郡家＊, 淡路市志筑＊ 震度１：豊岡市桜町,豊岡市日高町＊,豊岡市中央町＊,養父市広谷＊,朝来市和田山町枚田 朝来市和田山町柳原＊,朝来市山東町＊,神戸灘区八幡町＊,神戸垂水区王居殿＊ 神戸北区南五葉＊,神戸北区藤原台南町＊,神戸中央区脇浜,神戸西区竹の台＊ 西宮市宮前町,西宮市平木＊,芦屋市精道町＊,加古川市加古川町,加古川市志方町＊ 宝塚市東洋町＊,三木市細川町,三木市福井＊,高砂市荒井町＊,小野市王子町＊ 三田市下里＊,加西市北条町＊,兵庫稲美町国岡＊,播磨町東本荘＊,丹波市春日町＊ 丹波市柏原町＊,丹波市青垣町＊,多可町加美区＊,多可町八千代区＊,多可町中区＊ 加東市社,加東市天神＊,姫路市安田＊,姫路市香寺町中屋＊,姫路市豊富＊ 赤穂市加里屋＊,福崎町南田原＊,たつの市御津町＊,洲本市五色町都志＊ 洲本市山手＊,南あわじ市北阿万＊,南あわじ市市＊,淡路市長澤,淡路市岩屋＊						
11 月 10 日　10 時 54 分	土佐湾	33゜31.2'	133゜43.2'	30km	M4.3	震度 3
震度２：南あわじ市福良 震度１：赤穂市加里屋＊,上郡町大持＊,洲本市物部,南あわじ市広田＊,南あわじ市市＊,淡路市志筑＊						
11 月 11 日　02 時 44 分	京都府南部	35゜14.9'	135゜19.1'	11km	M3.5	震度 2
震度１：三田市下里＊,丹波篠山市北新町,丹波篠山市杉＊,丹波篠山市宮田＊,丹波市春日町＊						

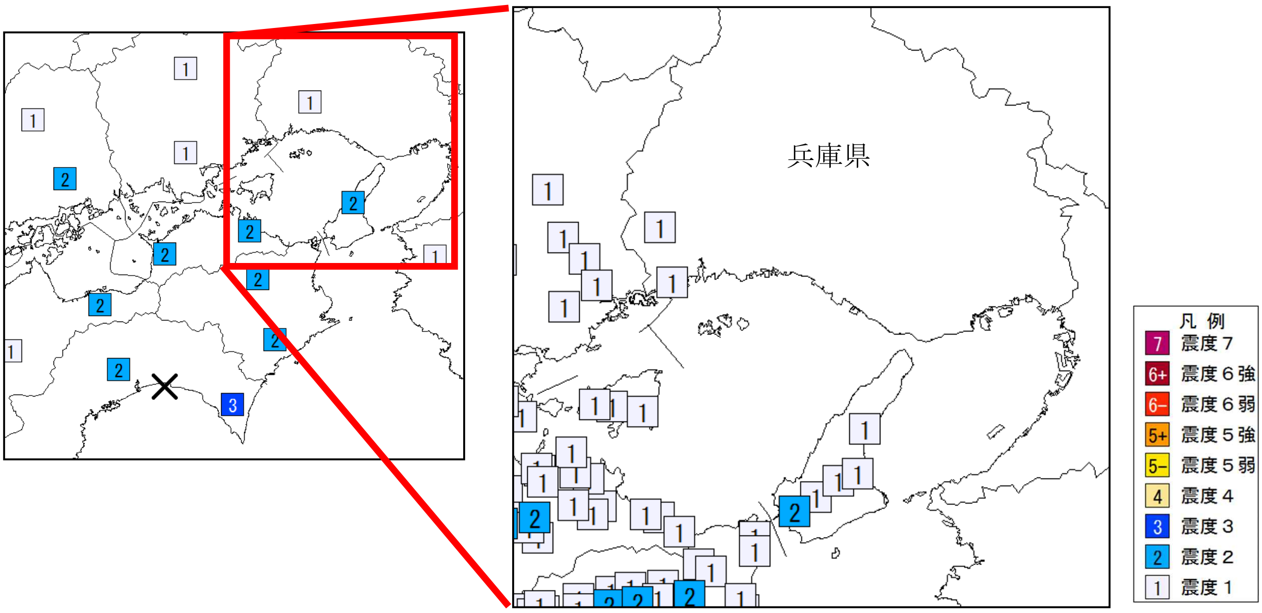
震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。なお、＊印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図

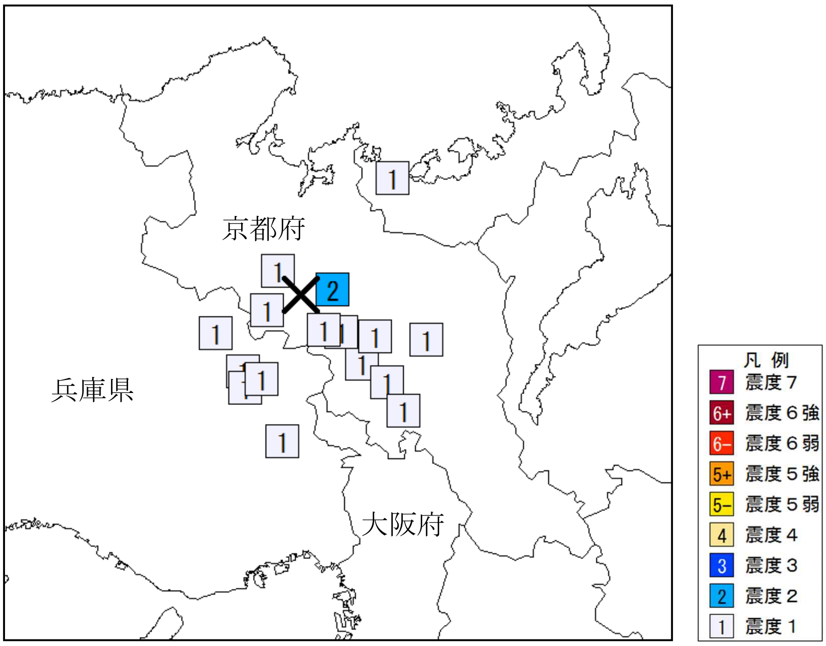
11 月 1 日 07 時 34 分に発生した、紀伊水道の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。
×印は震央を表す。



11 月 10 日 10 時 54 分に発生した、土佐湾の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。
×印は震央を表す。



11 月 11 日 02 時 44 分に発生した、京都府南部の地震による震度分布図（観測点震度）。×印は震央を表す。



※ 地域震度： 国内を 188 の地域に区分し、その地域内の震度観測点のうち最大の震度を観測した地点の震度を地域震度としています。兵庫県は、北部、南東部、南西部、淡路島の４地域に区分されています。

一口メモ　冬の地震に備えて

冬に発生する地震では、強い揺れや津波の被害だけでなく、雪や寒さで被害が大きくなることが想定されます。今回は冬の地震の備えと注意点について紹介します。

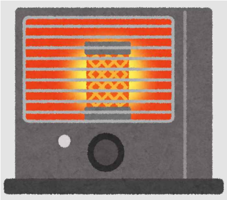
冬に大きな地震が発生した場合には、強い揺れや津波の被害に加え、雪や寒さが原因となる二次災害が起こり、被害が大きくなることが想定されています。過去には平成7年（1995年）兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）や 1946 年の昭和南海地震が冬に発生しています。南海トラフ巨大地震の被害想定では、発生時期・時間別で被害推計をしたところ冬の深夜に地震が発生した場合に最も被害が大きくなるという結果が出ています。その要因として、多くの人が就寝中で暗闇、積雪・凍結により避難が遅れることがあります。また、暖房器具などの使用で火災の危険も高まりますし、停電などにより暖房器具が使えなくなることによる低体温症のリスクも高まります。冬の地震に備えて、以下の点に注意しましょう。

【 寒さへの備え 】

地震によって電気やガスが止まり、暖房器具が使えなくなることが考えられますので、停電時でも使用できるポータブルの暖房器具（使い捨てカイロや湯たんぽなど）を用意しておきましょう。また、防寒着や毛布、使い捨てカイロなどを避難時にすぐ持ち出せるようにしておくと安心です。カセットコンロがあればお湯を沸かして温かい飲み物や食べ物を作れますし、湯たんぽにも使えるため寒さ対策になります。

【 雪への備え 】

雪の多い地域では、地震の揺れにより屋根からの落雪の可能性が大きくなります。屋根からの落雪は人を巻き込む危険性があるため、あわてて外に飛び出たり、避難の際にも注意が必要です。冬の避難では、路面の積雪や凍結などにより、避難に時間がかかります。避難所や避難場所までの経路を事前に確認しておきましょう。

【 火災への備え 】

地震が起きた後には、復電時の動作や配線の損傷による漏電により出火する通電火災に注意が必要です。特に、冬の地震では暖房器具を使用する時期であることから、火災のリスクが高まります。転倒時に電源が自動的に切れる機種でも、復電して電源が入ることもありますので、避難の際はブレーカーを切るようにしましょう。また、暖房器具のそばには可燃物を置かないようにしましょう。